


第5号様式（証人等調書）

<input type="checkbox"/> 証人 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 鑑定人 <input checked="" type="checkbox"/> 通訳人 調書		裁判所書記官印 
（この調書は、第 2 回口頭弁論調書と一体となるものである。）		
事件の表示	平成 ¹⁴ 15 年（ 7 ） 第 ¹⁹²⁷⁶ 6732 号 ₁₆ ₁₀₄	
期 日	平成 17 年 10 月 17 日 (午前・午後) 10 時 00 分	
氏 名	木 元 敏 希	
年 齢	63 歳	
住 所	[Redacted Address]	
宣誓その他の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 裁判長（官）は、宣誓の趣旨を説明し、 <input type="checkbox"/> 証人が偽証をした場合の罰を <input type="checkbox"/> 本人が虚偽の陳述をした場合の制裁を <input checked="" type="checkbox"/> 通訳人が虚偽の通訳をした場合の罰を 告げ、別紙宣誓書を読み上げさせてその誓いをさせた。 <input type="checkbox"/> 裁判長（官）は、さきにした宣誓の効力を維持する旨告げた。 <input type="checkbox"/> 後に尋問されることになっている <input type="checkbox"/> 証人 <input type="checkbox"/> 鑑定人 は <input type="checkbox"/> 在廷しない。 <input type="checkbox"/> 裁判長（官）の許可を得て在廷した。 <input type="checkbox"/>	
陳 述 の 要 領		
通訳した陳述の要領は、別紙証人調書及び別紙本人調書記載のとおり		
以 上		

(注) 1 該当する事項の□にレを付する。
 2 「陳述の要領」の記載の末尾に「以上」と記載する。

せん
宣

せい
誓

りょうしん したが せいじつ つうやく
良心に従って誠実に通訳するこ

ちか
とを誓います。

通訳人

森

元繁

印